

「パンとられ」



はあやばっ
成績また落ちてる

どうしよう
このままじゃ
進学もできないよ
親に何て説明しよう

大丈夫か
春香

大丈夫なわけないでしょ
こんな成績
親に見せられないわよ

はは、最近
休んでたからな
授業ついて
いけなくなるぞ

ねえ私に
勉強教えないよ

人に教える請うする
態度ではないよね

今日あんた家にくわ!
むしろこんな可愛い
幼馴染と一緒に
勉強できるのだから
ありがたく思いなさい

ええ!! 今日来るのかよ!?



僕は春香が好きだ
何度も告白しようとするも
躊躇してしまい
いまだに
告白できないでいる

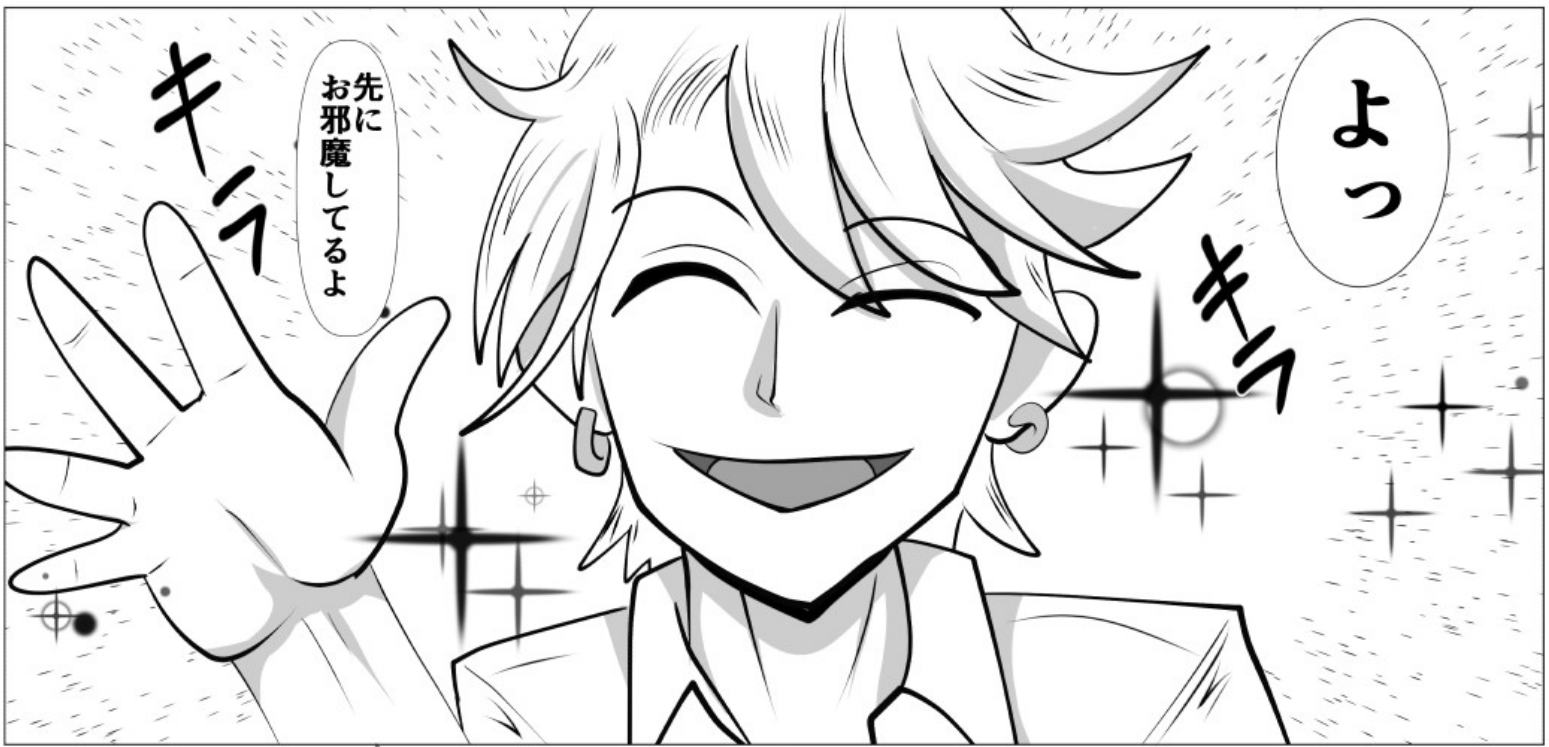


お邪魔します
いいな……
一人暮らしって



それでも傍に
居てくれるだけで
僕は幸せな
気持ちでいられる

私も高校卒業したら
一人暮らしするんだあ



よっ

キラ

先に
お邪魔してるよ

キラ



私帰る

ええっなんで

うるさいバカ



何で翔が
ここに居んのよ

翔もテストの
成績やばくて
勉強しようって

あはは



ちよっちよっ
待ってよ

タクミ私前
から
言ってるよ
ね
あいつ嫌
いだって

ああ
わかって
る
けどさ...

なら何で
引き留めんの

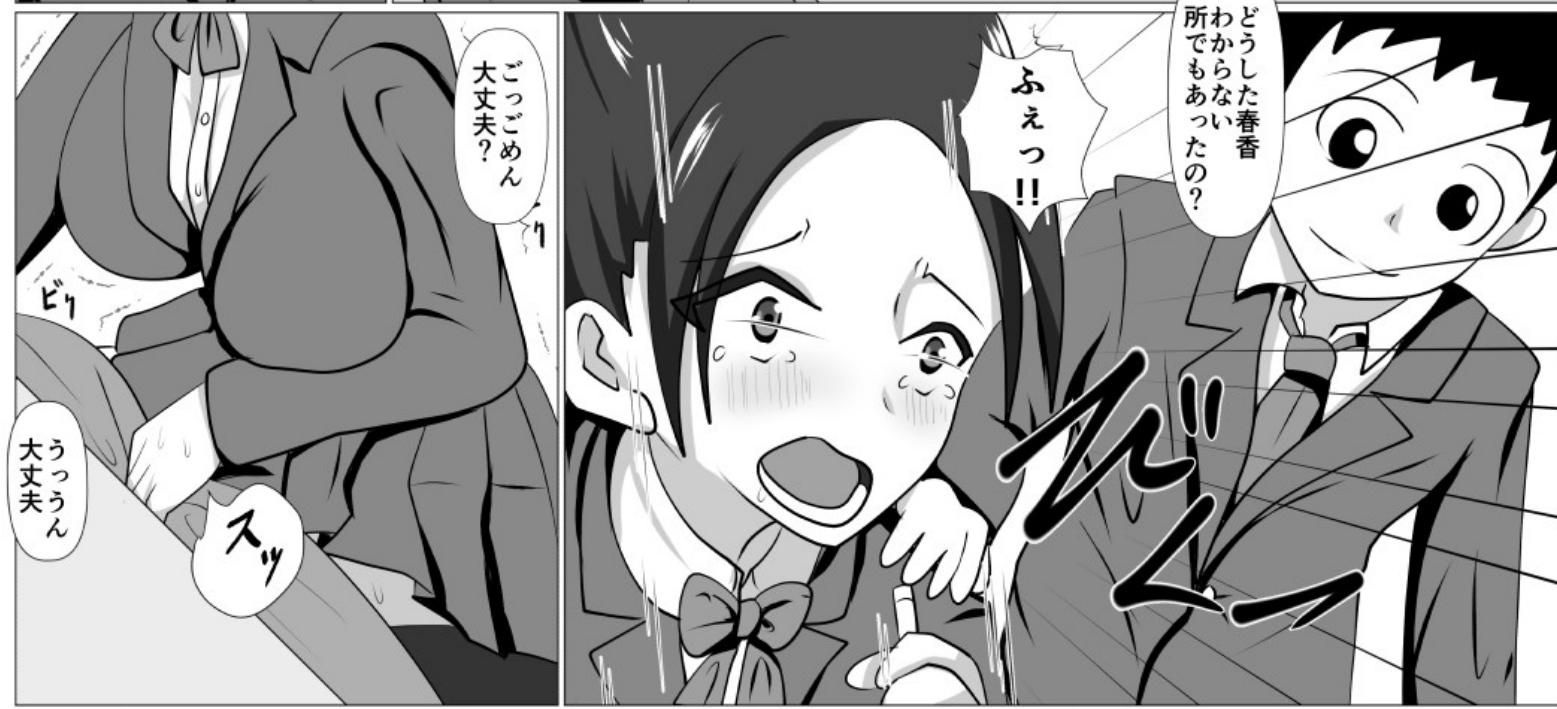




こんなん…
ほんとな所で…
最低っ

カキ
カキ

カキ
カキ



ごっごめん
大丈夫?

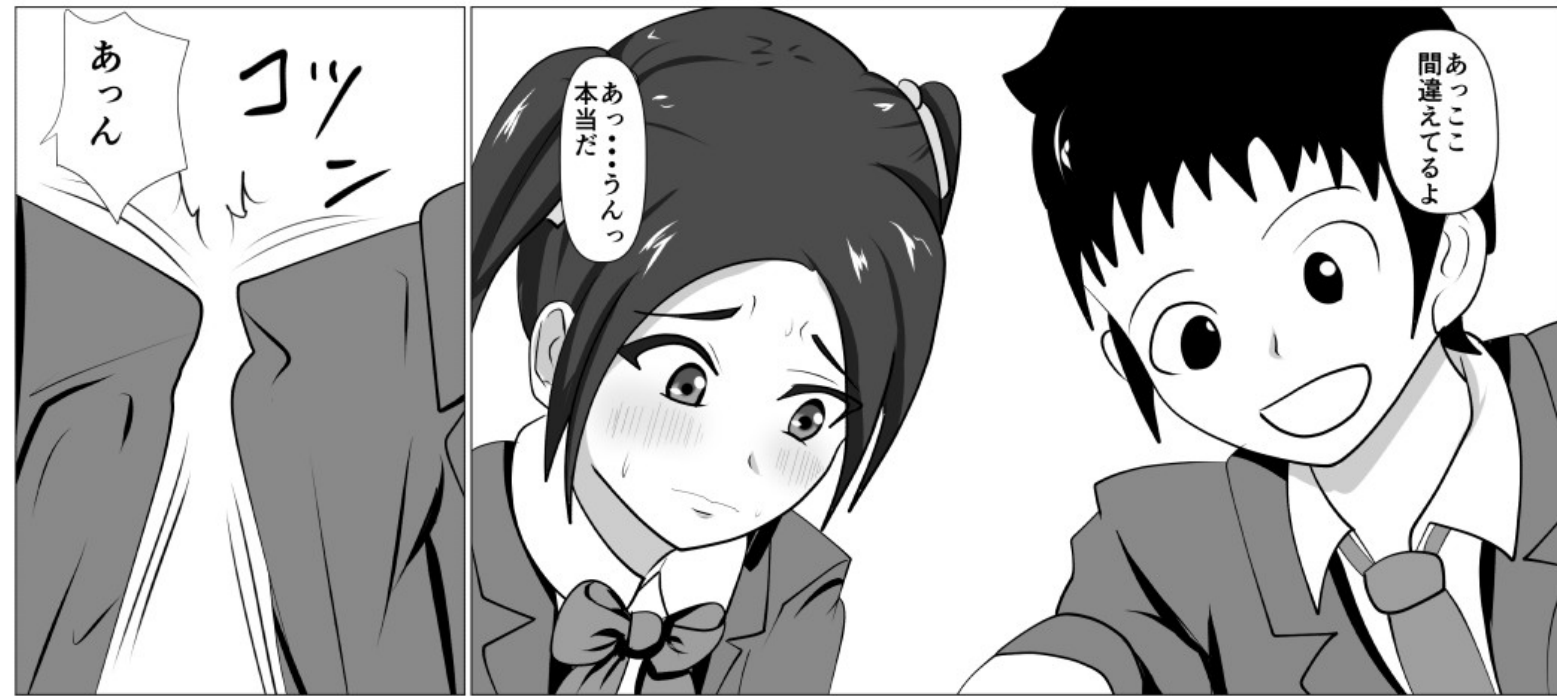
ふえっ!!

どうした春香
わからないの?
所でもあったの?

うっうん
大丈夫

スッ

ズズズ

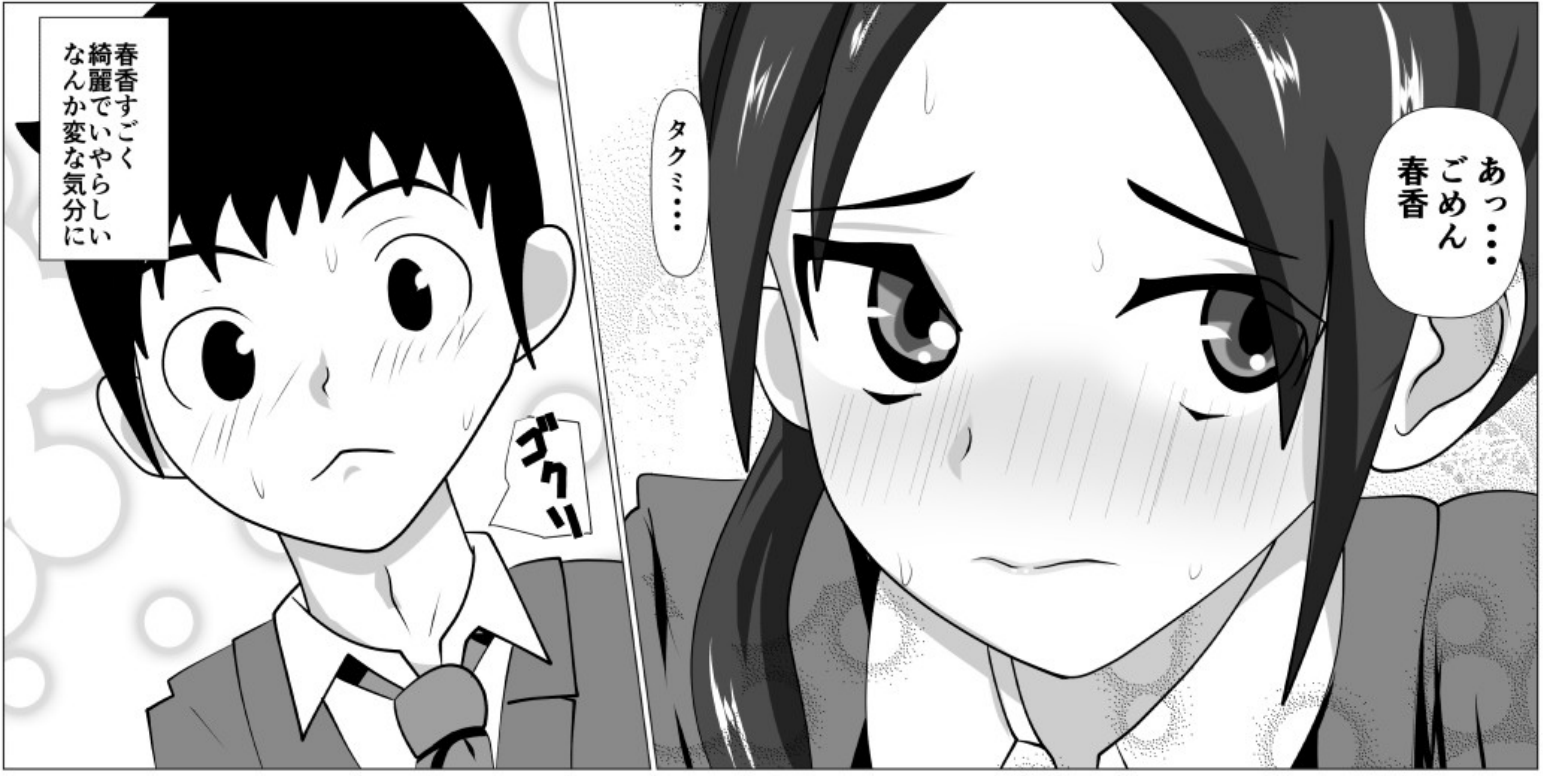


あっ…うんっ
本当だ

あっここ
間違えてるよ

あっん

ゴツッ

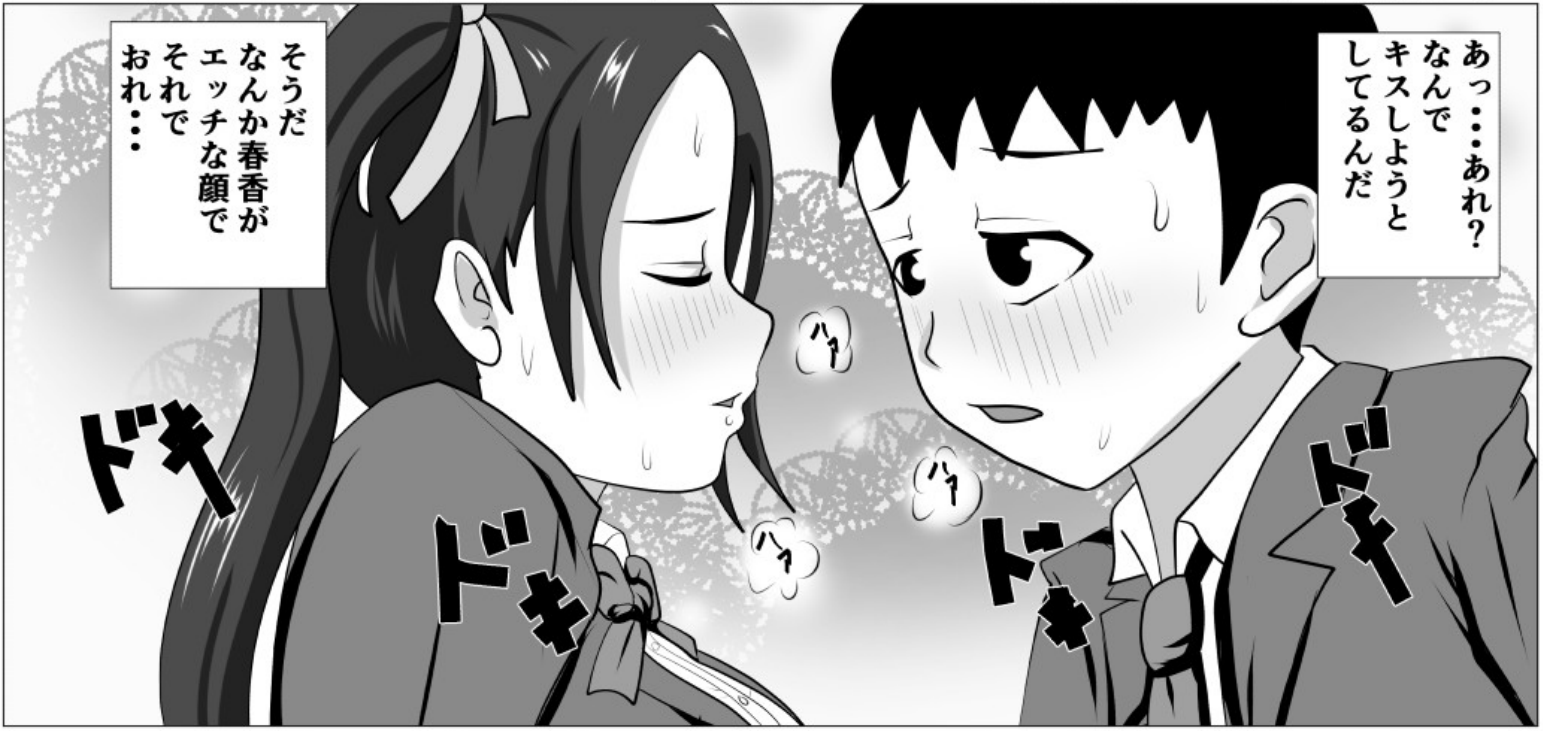


春香すごく
綺麗でいやらしい
なんか変な気分

タクミ...

あつ...
ごめん
春香

ガクッ



あつ...あれ?
なんで
キスしようと
してるんだ

そうだ
なんか春香が
エッチな顔で
それで
おれ...

ドキ

ドクキ

ドクキ

ドキ

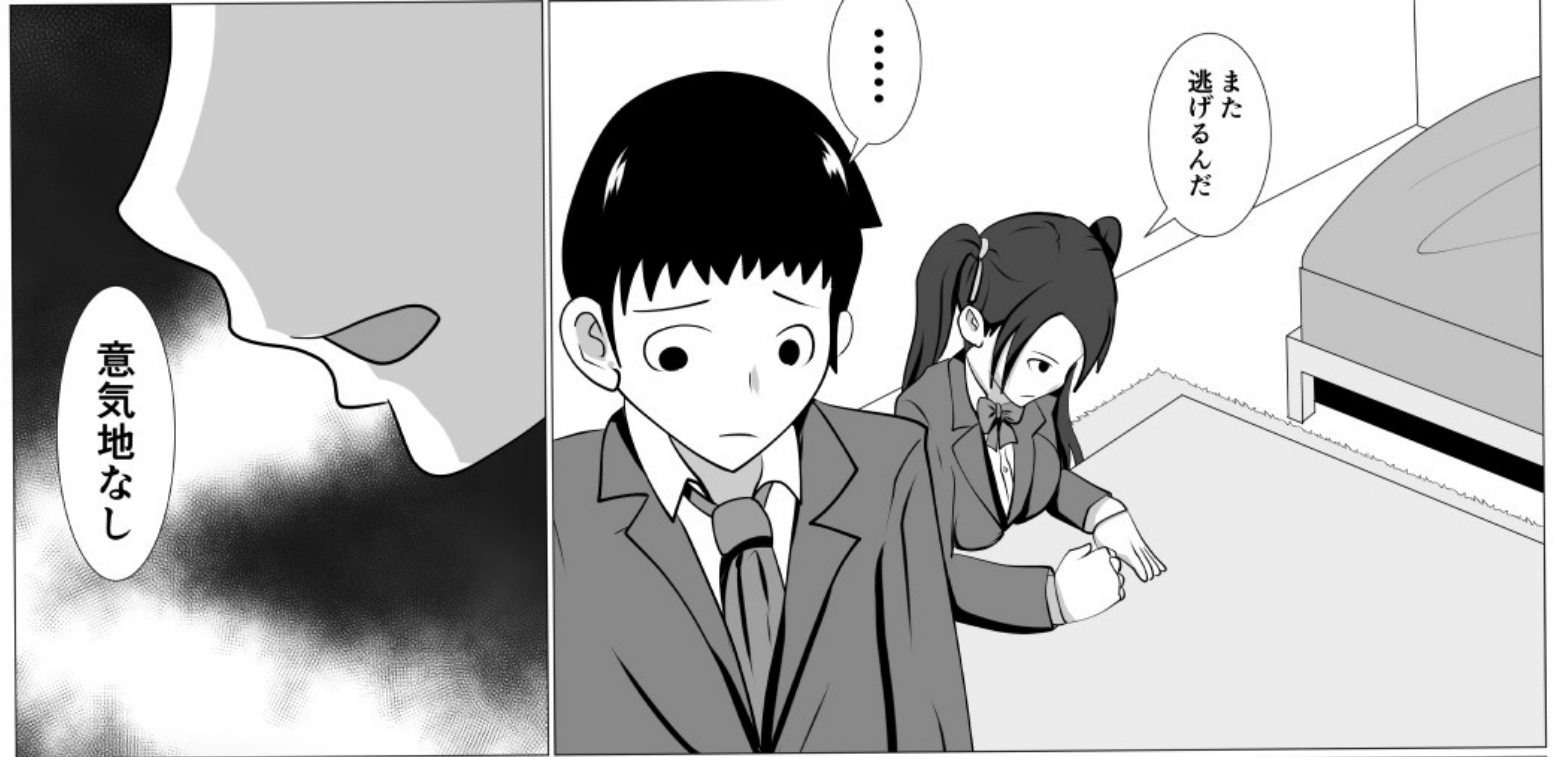


えっ

ごつごめん
とつてくる

ガタ





意気地なし

...

また
逃げるんだ

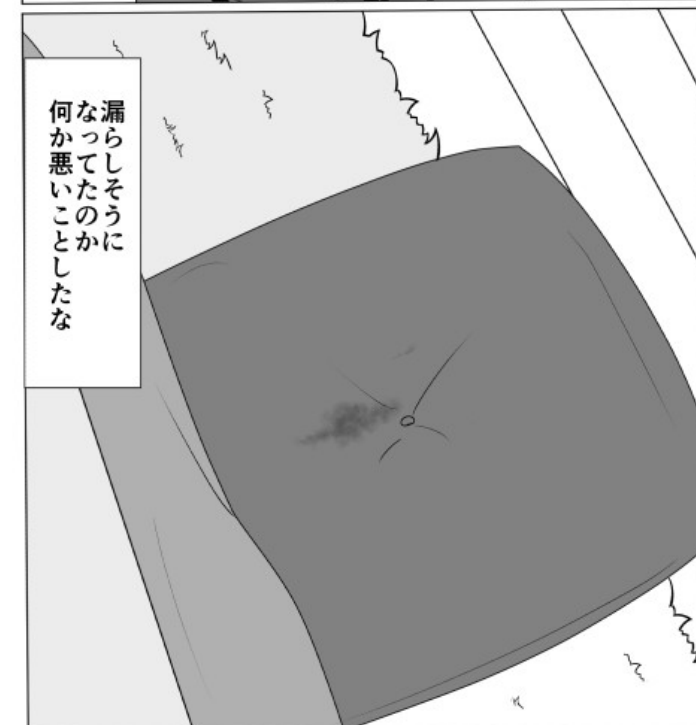


あれ春香が
濡ってたところ



私トイレ
いくね

スツッ...



漏らしそうに
なつたのか
何か悪いこと
したな



みっ見てたのかよ



タクミなんで
さっきキス
しなかつたんだよ



春香を狙っている男
多いの知ってるだろ
お前が知らない間に
セックスしてるかもな

いや、前も
言っただけど単なる
幼馴染で
それだけだって



春香の事
どう思ってるの？



あいつの乳
前より大きくなって
それに大人っぽくな
あれ絶対セックスした
ってよな



なっなにいつてんだよ
春香に限ってそんな

やっ……
やめろよ

春香が
男作っ
たとして
僕には
かんげ
ないから

だよな。あはは

なに笑
ってん
の

あはっ……
聞いて
たんだ

あれ？
シヨーツ
変えて
きたの？

縞
パンに
なっ
てるよ

あん
たが
変な
事
した
から
でし
よ！

あ
いて
！
ひ
で
え
ー
な

こ
れ
じ
ゃ
彼
氏
で
き
ね
ー
わ

何
バ
カ
い
っ
て
ん
の
よ

あ
は
は
は

ああ春香ちゃん
可愛いいな

あんな可愛い
幼馴染いて
羨ましいぞこの

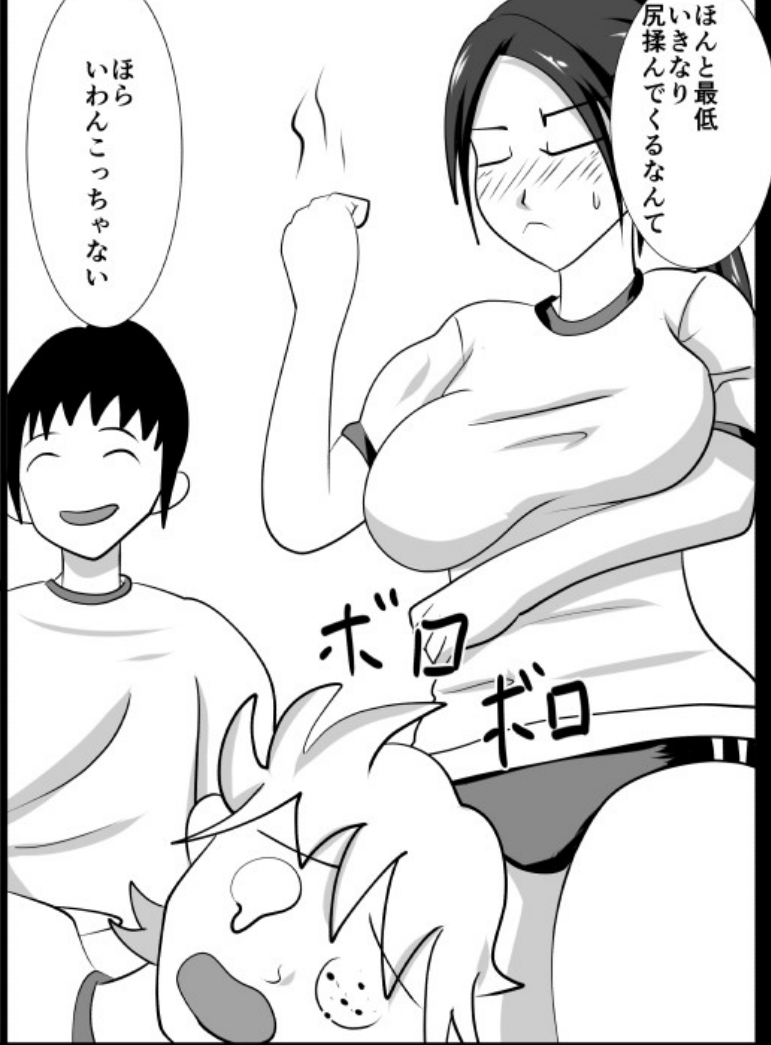
やっやめろて

もう俺
がまんできねー!!

はるかちやうあーん
僕もまぜえーて

おいばか!
殴られるぞ!









鏡に写ってるのは
春香…？



ん…夢か
なんだ…？
水と水が
交わってるような音が

ふああ
あんな
ちゅっちゅ

トキ
トキ

トキ
トキ



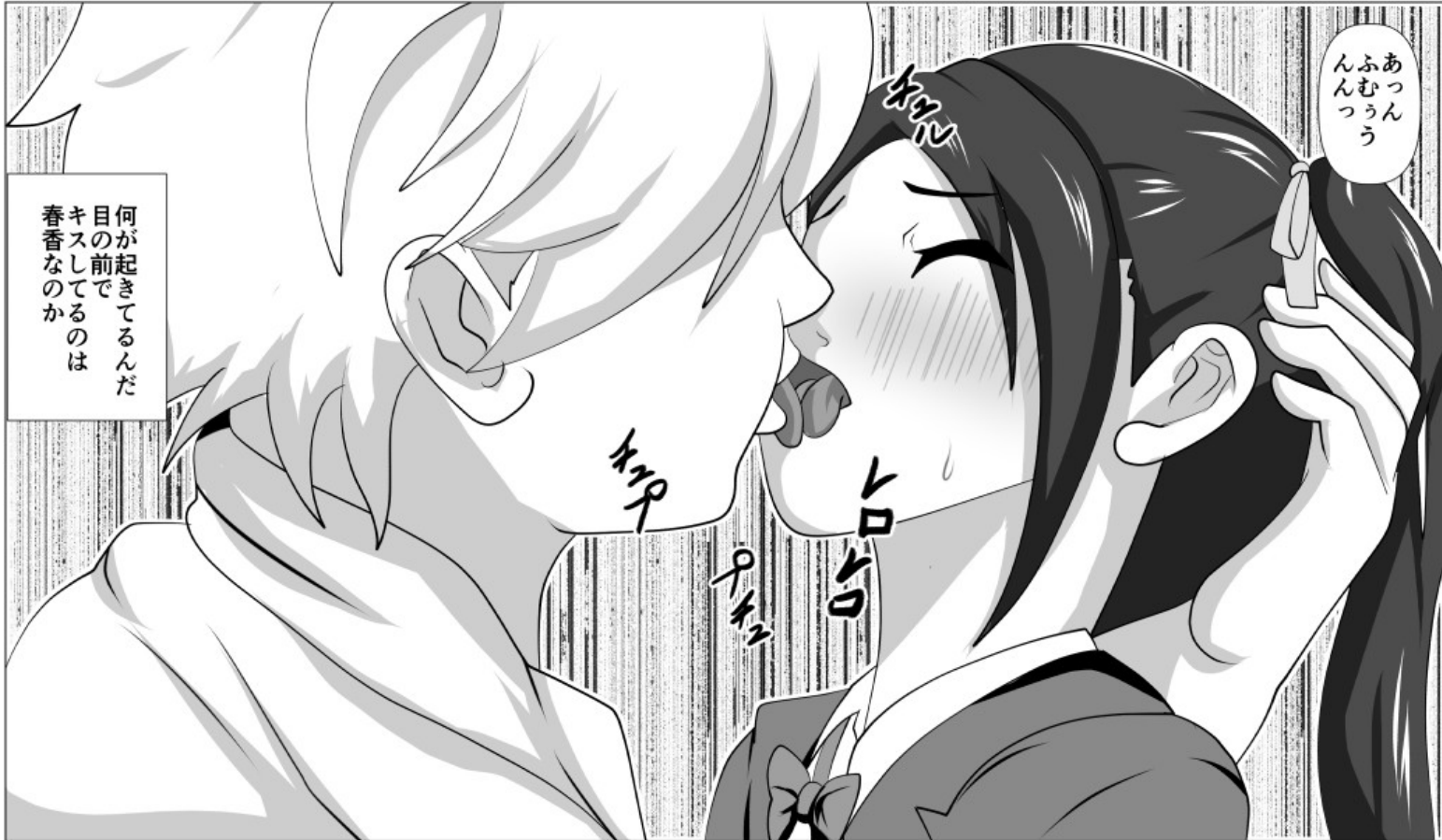
えっ

トキ
トキ
トキ

トキ
トキ

トキ

なんだコレ…

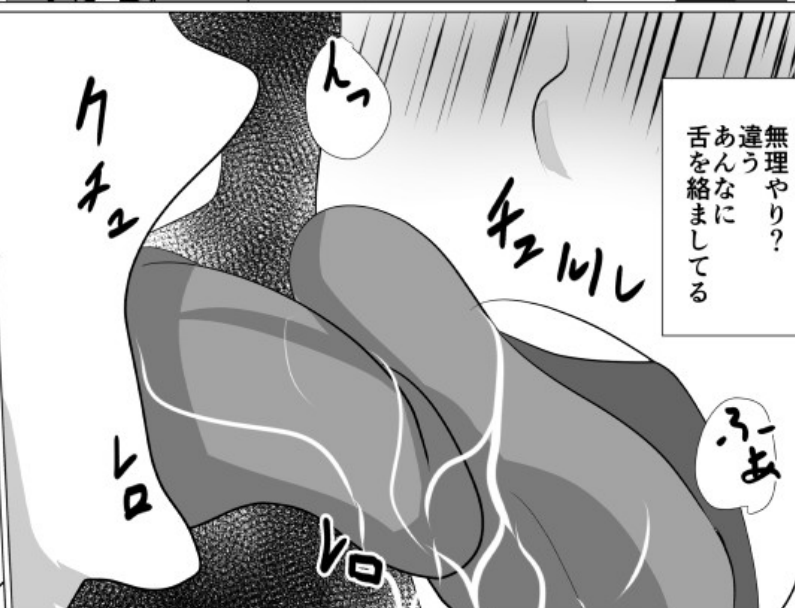


何が起きてるんだ
目の前で
キスしてるのは
春香なのか

あつん
ぶんつう
んふん



僕は夢を
見てるのか



無理やり?
違うな
あんなに
舌を絡ましてる

ふー
ふー



も
お
ほん
と
これ
以上
無理
タク
ミが
起き
るっ
てば

おい
っ
じ
ゃ
ん
触
ら
し
て
い
よ

や
め
て
っ
て
お

ん
ん

ん
ん

あんた
バカじゃないの
タクミがこんなの
見たら嫌われるわよ

直美なんで嫌いな奴に
胸をさらつと
晒してるんだよ

別にいいよ
俺は春香が
居ればそれでいいし

信じらんない
友人の幼馴染を
レイプするなんて

やめ

俺たち
付き合ってるじゃん

っふっふ

びく
く

びく

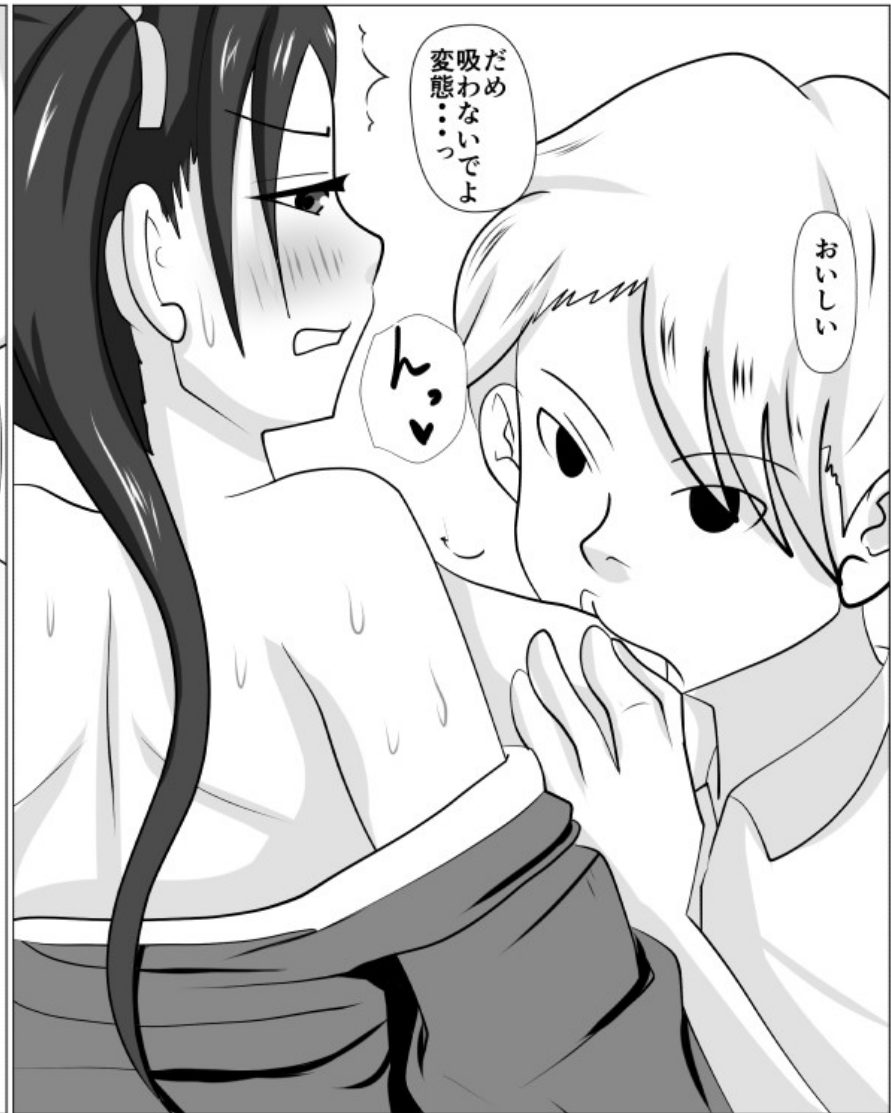
ふにゃあ

ぐにゅ
ぐにゅ



なんで抵抗しないんだよ
そんな男はやく叩いて
助け求めろよ
僕が助けに行くから

はい春香の
勃起乳首
完成



だめ吸わないでよ
変態...っ

おいしい



春香は
強く積まれるのが
弱点なんだよな

ひぐうう

びくん



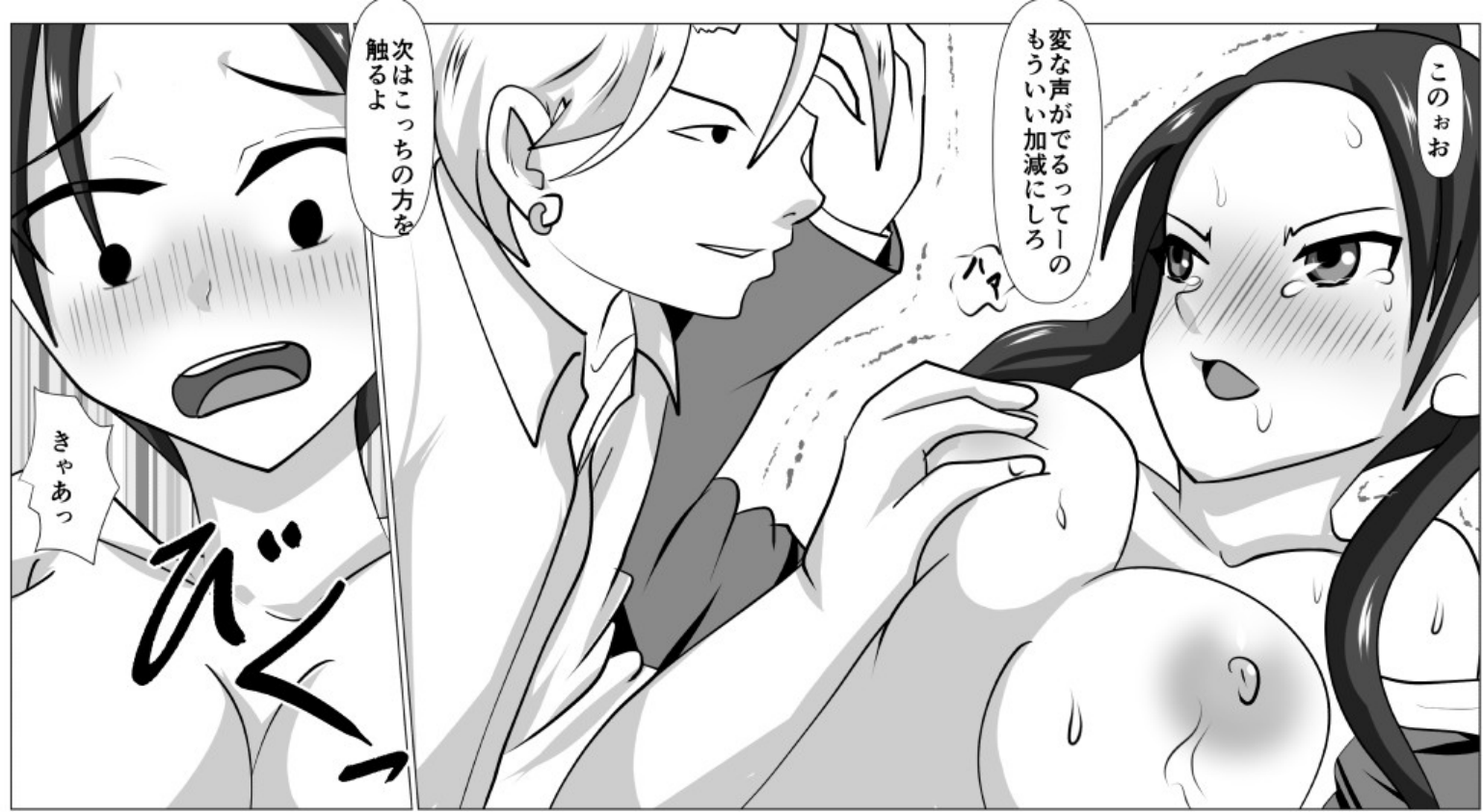
こらつまむな

こんな勃起して
タクミの前で
興奮してるの？

ふんっ

びん

びん



あいつ
春香の股間を
春香も気持ちよくて
腰を浮かしている
嫌ならもつと
抵抗しろよ

んっ

そこだめ
バレちゃう
声出ちゃうから

んっ

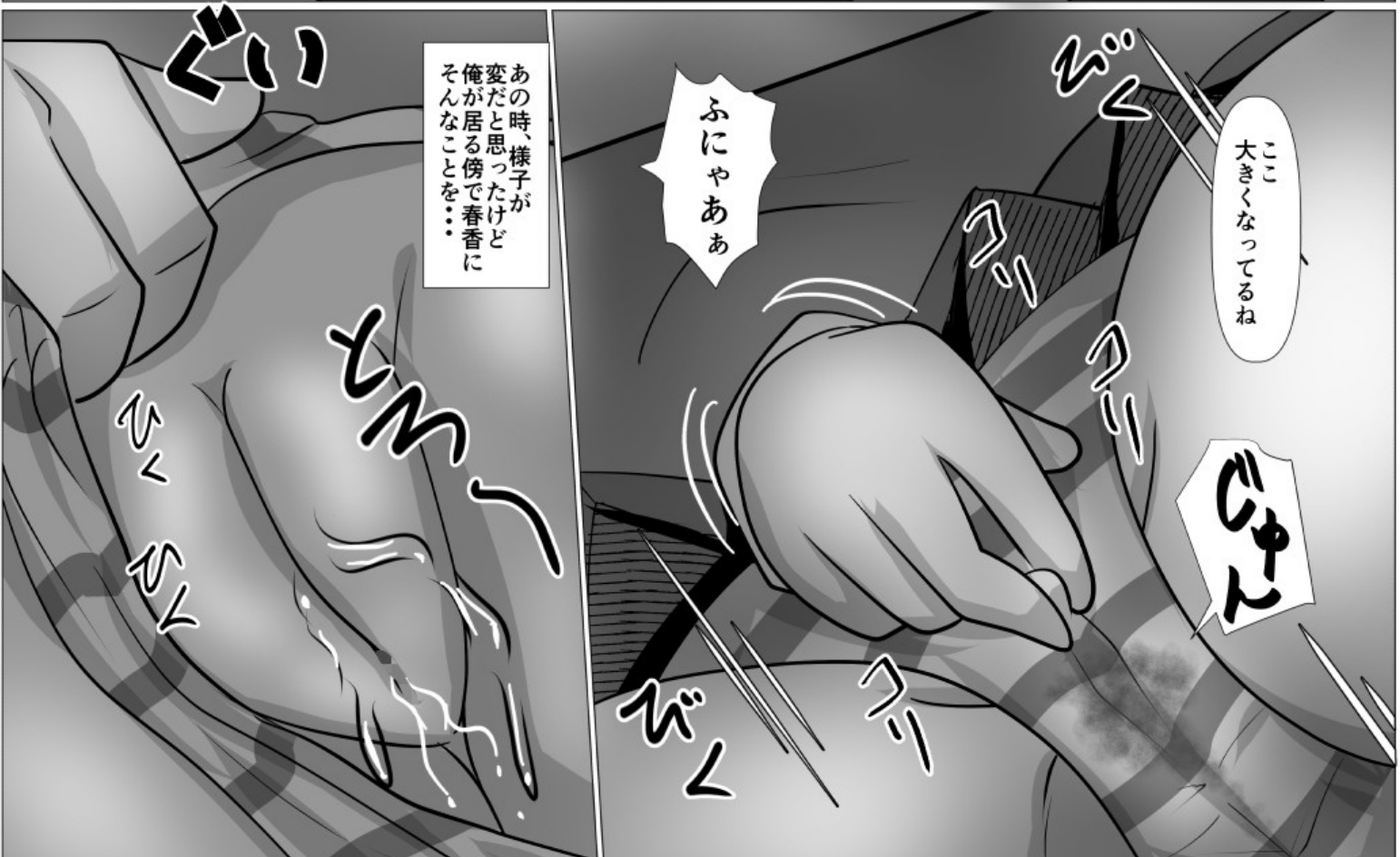
タクミの奴と
キスしそうになってた時も

こうやってマンコ弄ってたけど
バレなかつただろ
大丈夫だって

びゅん

んっ

んっ



ここ
大きくなってるね

ふにゃああ

あの時、様子が
変だと思っただけど
俺が居る傍で春香に
そんなことを...

んっ

ぐい

んっ

ひくひく

んっ

んっ

だめっ
これ以上
本当に
イッちゃう

タクミの
前で
イッちゃうよ

びく
びく

ふざけ

んーっ

びく

びく

だめっ
いっっちゃううう

イケイケ
思いつきり
イッちゃうえ!

ズン

びくっ

ズン

ズン

ああ見えてる
夢まで見た
春香のマンコ

僕の手じゃなく
あいつの手マンで
あんなに濡れて
くそっ
どうしてこんなことに

よっしゃイッた
すげー締め付け!

ズン

くちゅ

くちゅ

くちゅ

キュ

キュ

ひゅ

びゅ

ひゅ

びゅ

まっまって
イッたばかりで
潮吹いちゃう

これ以上だめっ

タクミの前で
潮吹かしてやるよ
春香は
俺の女になった
マーキング
残してやっからな

ガク

ぐちゅ

ぐちゅ

ガク

ガク

ちがうう
わたしはあ
女つたの
あつじやっ

ぐちゅん

ふみいいい

ブツ

グェッ

グェッ

グェッ





たくっ
いい加減にしてよね

こんなの所
タクミになんか
見られたから
ないんだからね

んんん

ぱんぱん

春香のケツが
目の前に
まんこも丸見えだ

へへっあの春香が
俺のペニスを
しゃぶってだけで
すぐ射精しそう

なら早くださせてーの

んんん



わろ
どちゃ

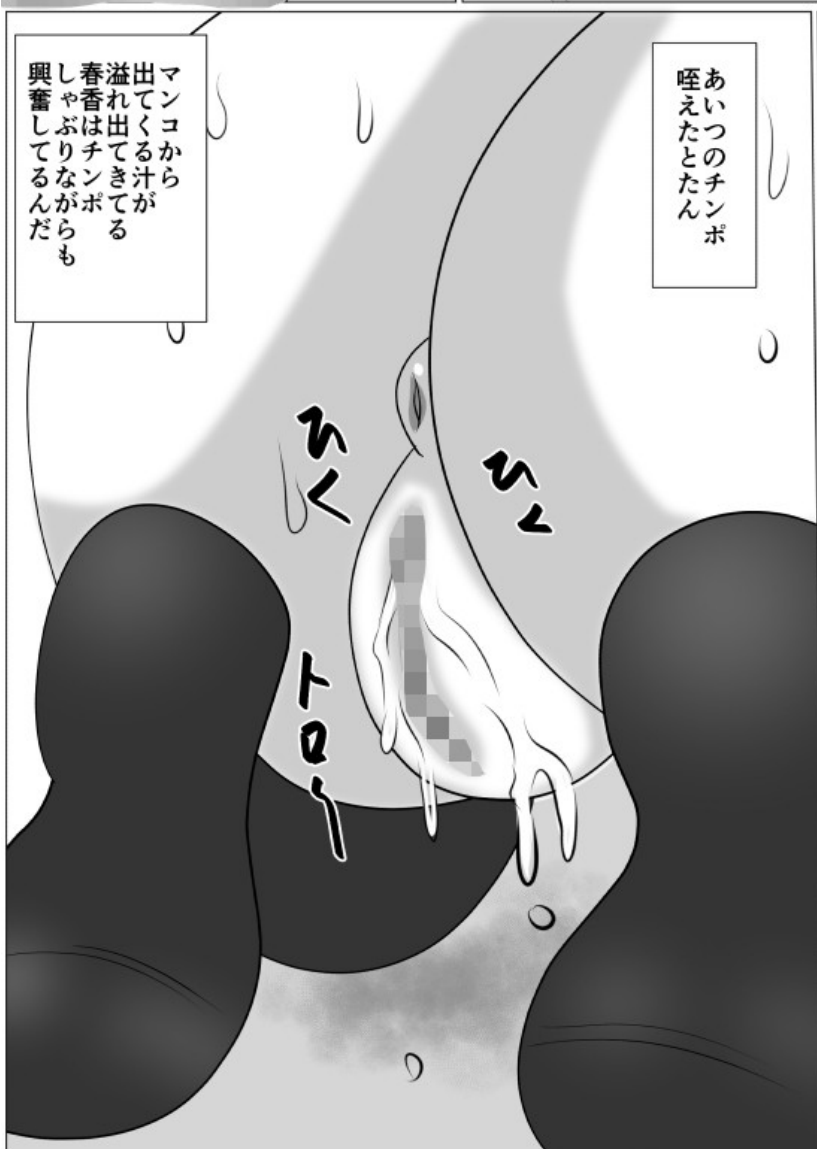
頼むよ春香



あんたのチンポ大きくて
顎が痛くなるから無理っ!

春香のマンコの
匂いがして
我慢できない

舌だけじゃなくて
口でやってくれよ
春香の口マンコ
マジ気持ちいいからさ



あいつのチンポ
啜えたとたん

マンコから
出てくる汁が
溢れ出てきてる
春香はチンポ
しゃぶりながら
興奮してるんだ



まったく
しょうがないんだから
もう

あっあああ
もうでそう
でるよ

んっ

ぐぼっ

ぐぼっ

んぐっ

ぐぼっ

春香のまんこ
ヒクヒク動いてる
のか？

だっ
だっ

しっ
しっ
しっ
しっ
しっ

うぐう

んぐううう

うええまず

飲んでよ

あなたの
ゲロまず精子なんかの
飲めるわけないっての

びゅ
びゅ

えっ
ちよつと
セックスは
だめだって

良いじゃん
俺マジで
我慢できねーよ

うっ嘘だろ
あいつら
まさか
セックス
する気なのか？



だめっタクミが
居るのに

やっやめろ
そんなデカいの
入れたら春香の
処女膜が
破れるじゃないか



あっ入ってきちゃう



ふにいい
はにやあい
はああんっ
あんっ

ひいよ
あ

性格と同じで
何回やっても
春香のマンコは
キツキツで
気持ちいいな

ほっ
ひっ

パチュン
パチュン

パチュン
パチュン

パチュン
パチュン

パチュン
パチュン

どうして：
春香のマンコが
あんなデカいチンポを
受け入れてくれる...
痛くないのか...
僕も知らない所
春香はもう...
そんな...そんな...

一年前思い出すな
春香を破瓜した時も
勉強会の時だったよな

ばっばか
こんな時に
何言ってるんよ

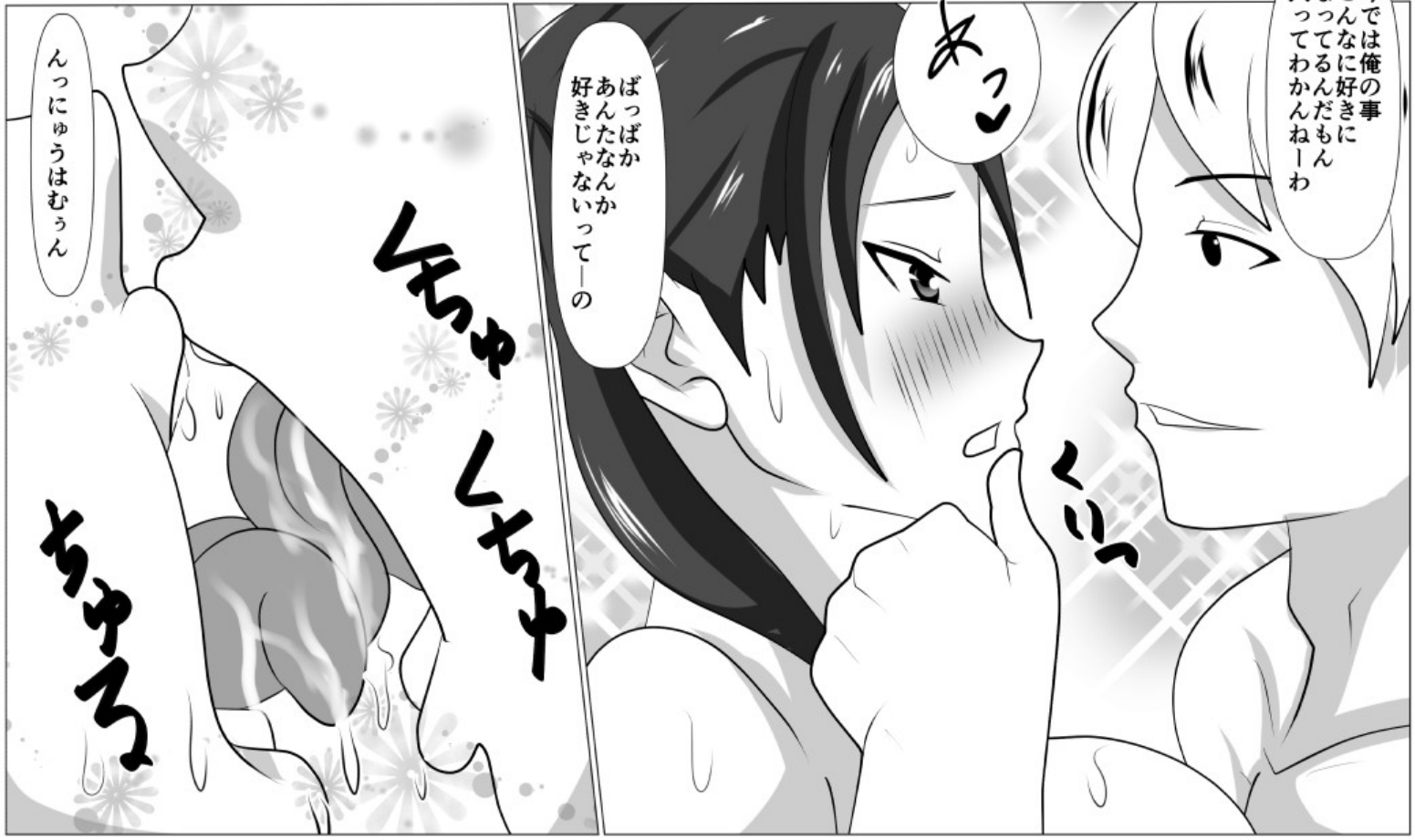
一年前：...そうだ
こうやって三人で
会って勉強してて
でも寝て朝起きたら
二人いなくなったら
あの時にすでに
僕の手から
離れていたのか



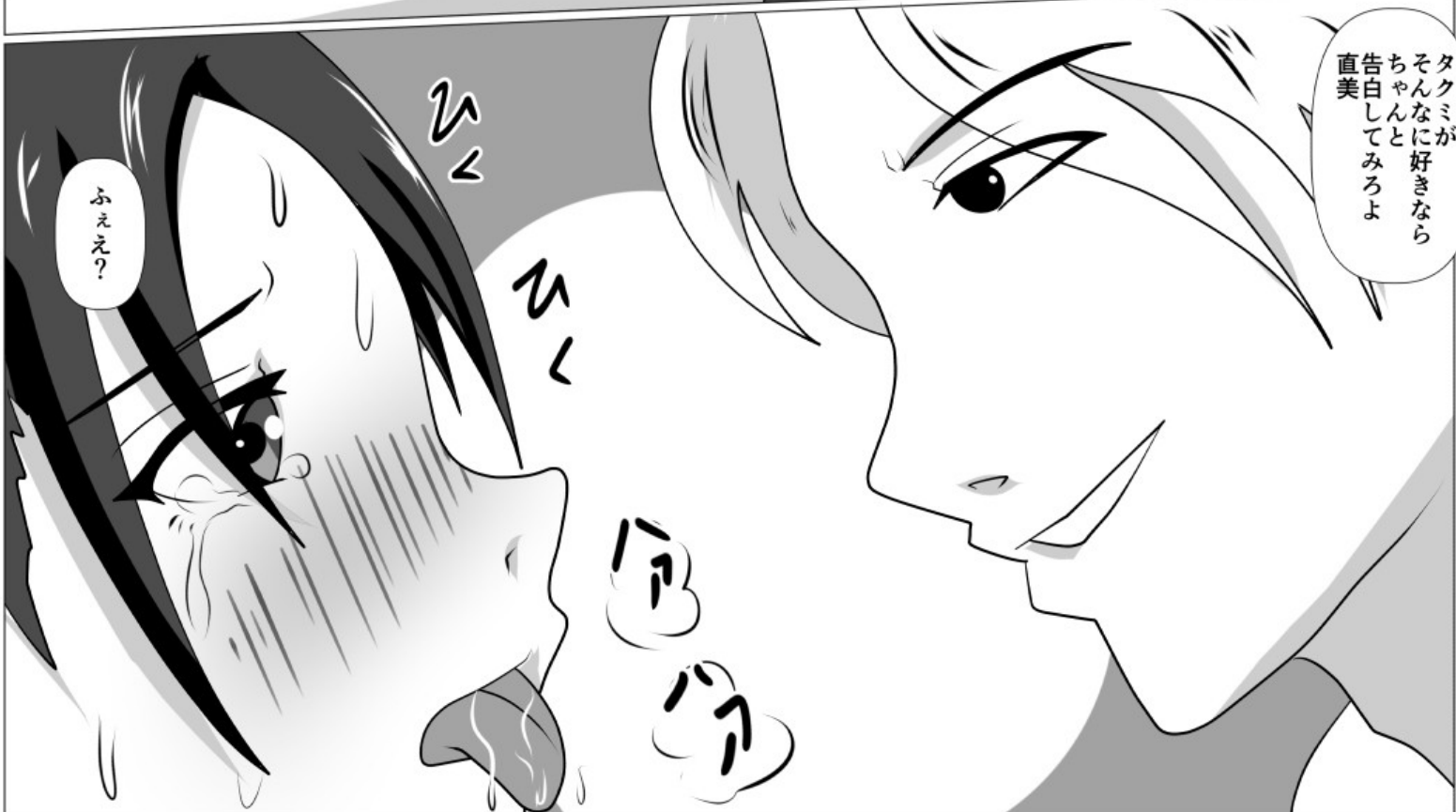
今では俺の事
こんなに好きに
なってるんだもん
人ってわかんねーわ

ばっばか
あんたなんか
好きじゃないってーの

んっにゅうはむうん

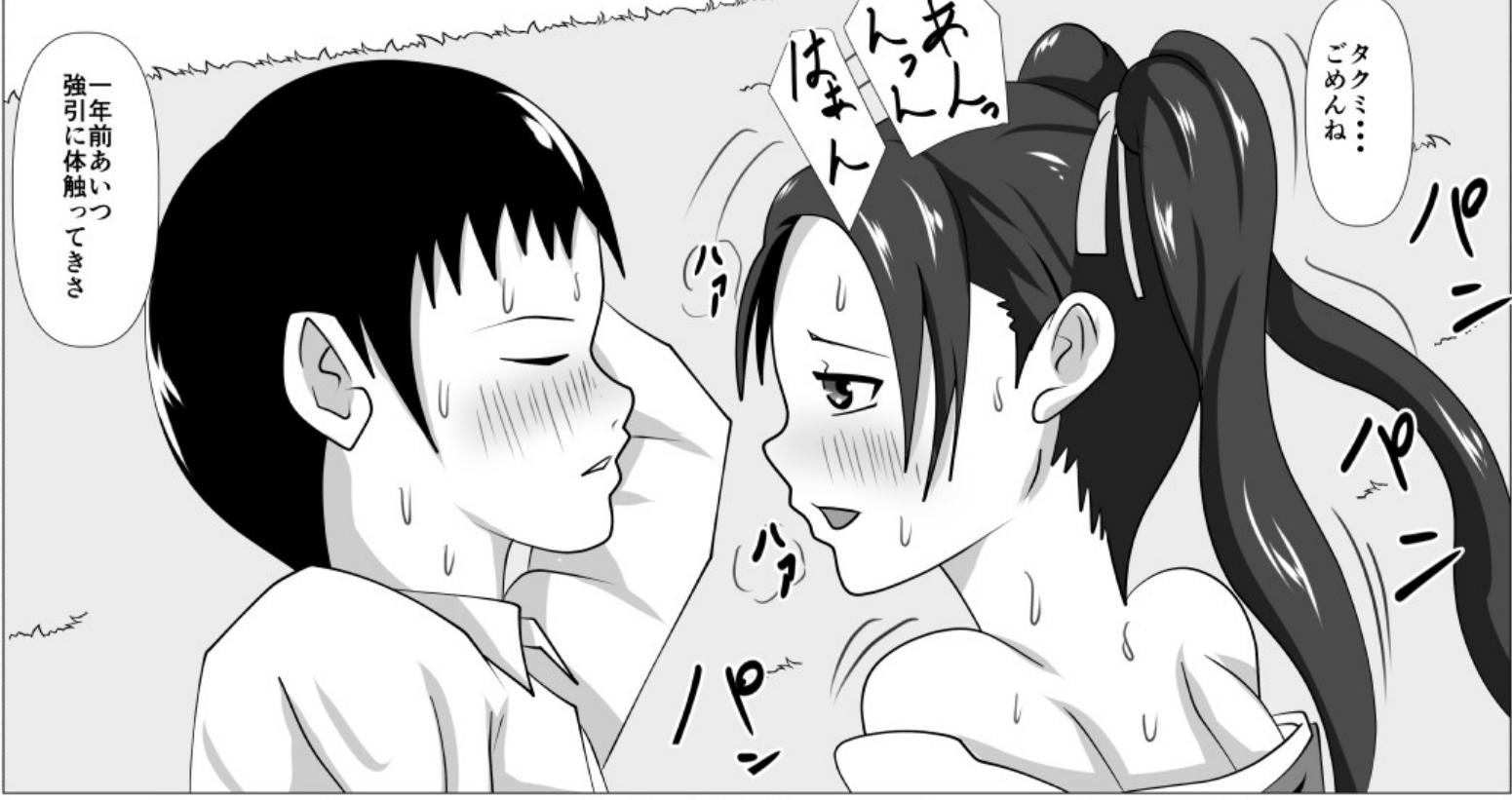


好きでもないのに
抱き合いながらキスし
互いの生殖器を
擦り合っている
行動は春香の言葉と
矛盾している
どっちが春香の
本音なんだ



タクミが
そんなに好きなら
ちゃんとして
告白してみろよ
直美

ふええ?



一年前あいつ強引に体触ってきき

タクミ：ごめんね

1Pニ

1Pニ



それだんだん気持ちよくなってきて

私嫌だったのにタクミが注意もしないでセクハラされてるだけで私をただ眺めてるだけで

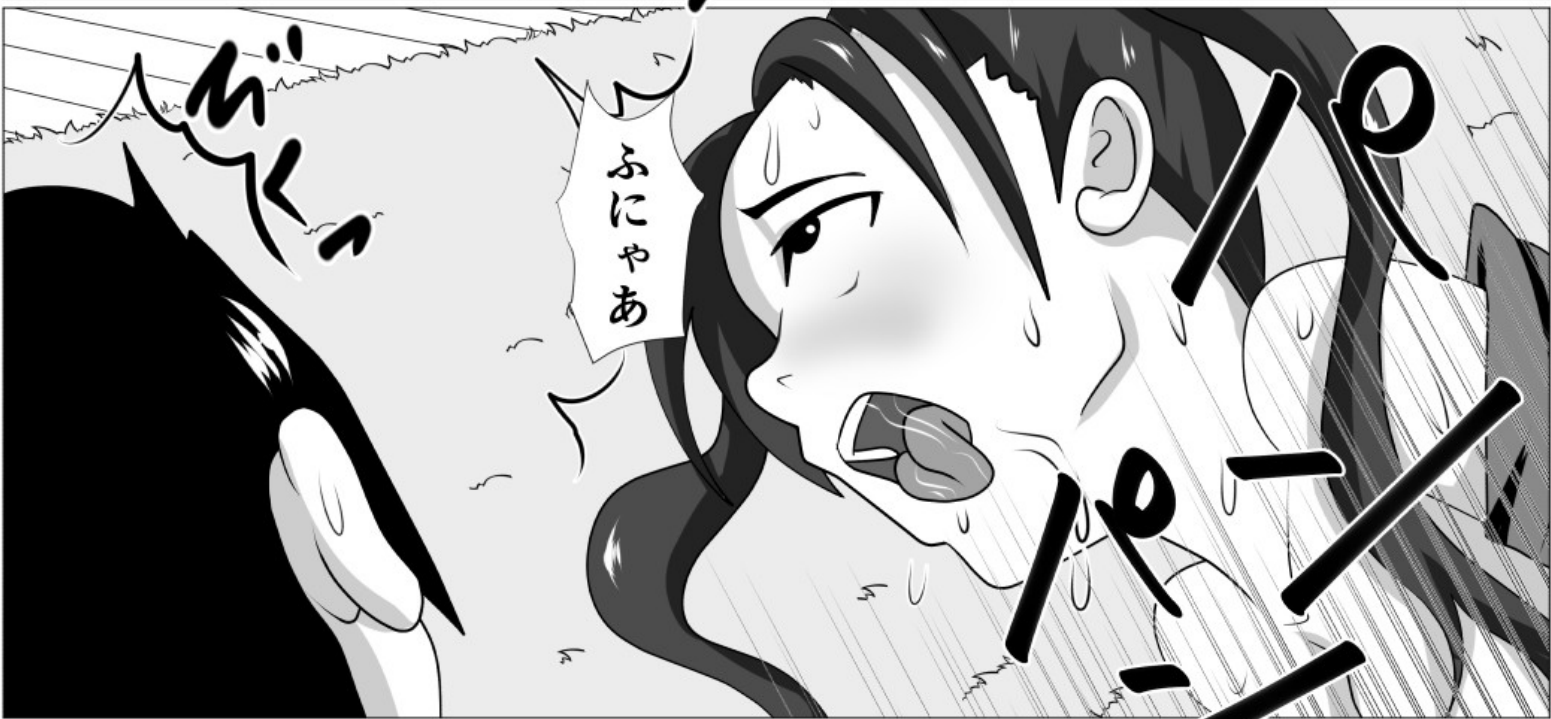
タニ

タニ

んっ

タニ

タニ



びくっ

ふにゃあ

1P

1P

1P

1P

それで
あんたが寝ちゃって

ズ
グ
ズ

ズ
グ
ズ

ズ
グ
ズ

その時にレイプされて
初めてを
あいつに捧げちゃったのに
タクミが寝てる傍で
本当はタクミ
に処女あげたかったのに

そんな
僕のそばで春香が
レイプされていたなんて
ごめん春香
僕そんなこと知らなくて

でも信じて体は
あいつが好きだけど

心までは
奪われてないんだからねっ！

にゃはああ

ふにゃああ

ハ
ニ
ハ
ニ

ハ
ニ
ハ
ニ

ハ
ニ
ハ
ニ

ハ
ニ
ハ
ニ



よく言うよ
プールの時
タクミの前で
中出しセックスして
悦んでたくせに

あつ
それ言わないで

パキパキ
パキパキ
パキパキ



タクミが私の水着姿
かわいかった時
変態なんて言ったけど
本当はうれしかったんだ

でもレイプ魔も
プールに来てて
タクミが居る前で

レイプされたの

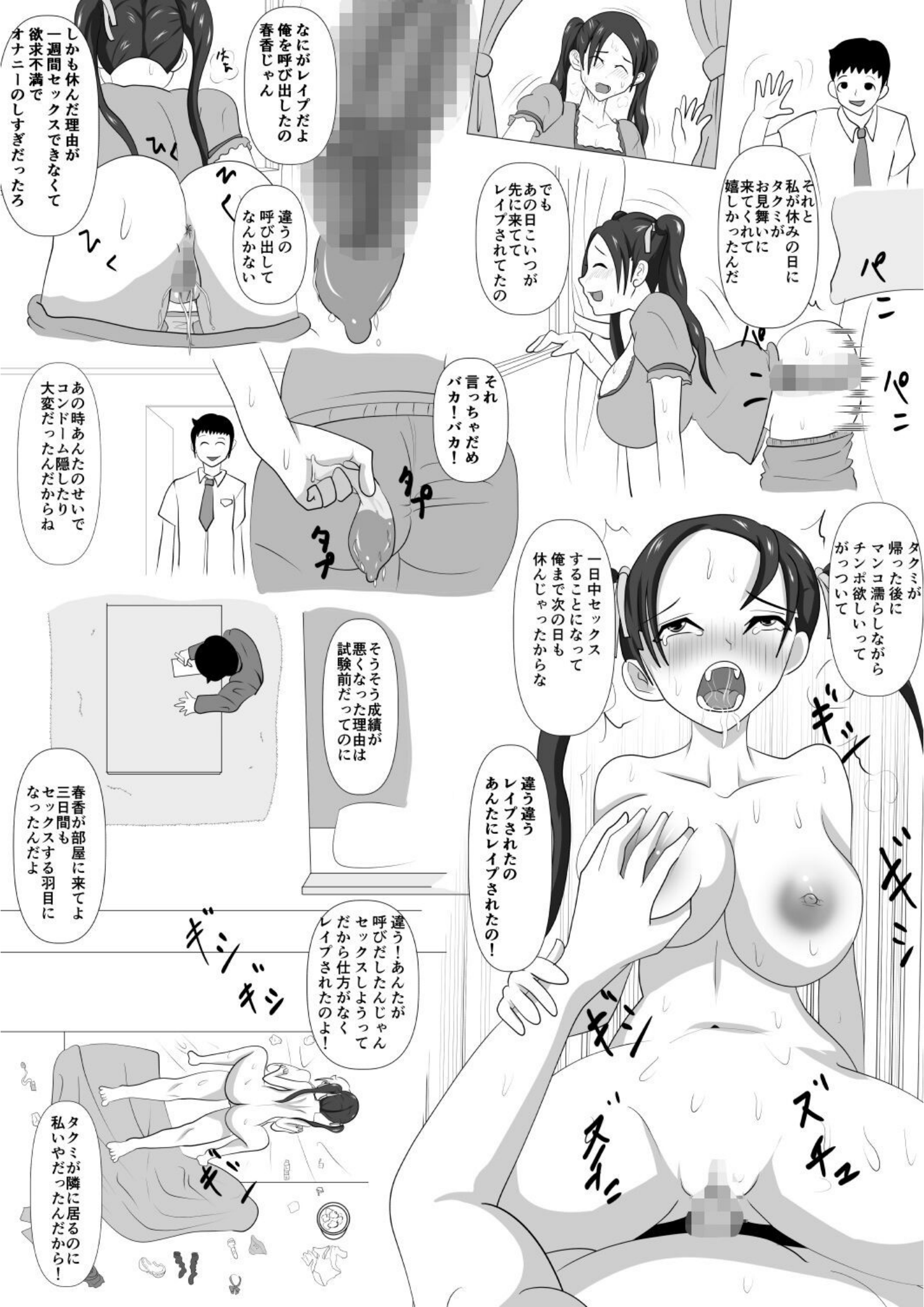
パキパキ
パキパキ

本当は
拒めたくせに
初めての生チンポで
マンコ悦んだんだろ

嫌だったのに
無理に腰振って
中にびゅりびゅって
大嫌いな精子
中に出されたの

びゅっ
びゅっ
びゅっ

かっ勤違いしな
別に気持ちよかっ
中出しされたから
ないんだからね



なにかレイプだよ
俺を呼び出したの
春香じゃん

しかも休んだ理由が
一週間セックスできなくて
欲求不満で
オナニーのしすぎだったろ

違うの
呼び出して
なんかない

でも
あの日こいつが
先に来てて
レイプされてたの

それと
私が休みの日に
タクミがお見舞いに
来てくれて
嬉しかったんだ

あの時あんたのせいで
コンドーム隠したり
大変だったんだからね

それ
言っちゃだめ
バカ！バカ！

一日中セックス
することになって
俺まで次の日も
休んじゃったからな

タクミが
帰った後に
マンコ濡らしながら
チンポ欲しいって
がつついて

春香が部屋に来てよ
三日間も
セックスする羽目
になったんだよ

そうそう成績が
悪くなった理由は
試験前だったのには

違う違う
レイプされたの
あんたにレイプされたの！

違う！あんたが
呼び出したんじゃん
セックスしようって
だから仕方がなく
レイプされたのよ！

タクミが隣に居るのに
私いやだったんだから！

ギシギシ

ギシ

ズキユ

ズキユ

それであいつに
聞いたんだ
試験前で勉強してるのに

私のへんな
喘ぎ声で
タクミオナニ
してたんでしょ



なんだか
可哀なことしたなって
だからごめんねタクミ

次から隣の部屋で
レイプされても
ちゃんとした
声我慢するからね



このさい
はつきりしろよ
俺とタクミ
どっちが好きなんだよ

そっそんなの
決まってるでしょ
私は
タクミが好きなのっ

チュン

パチュン

パチュン



うそつけ！

ふにゃあっ！

あっはにゅう…

タクミ選んだら
二度とセックス
しねーぞ

そんな
私は…あっ…

私は…

ドクドク

チンポが

好きっ♡

びくっ
びくっ
びくっ

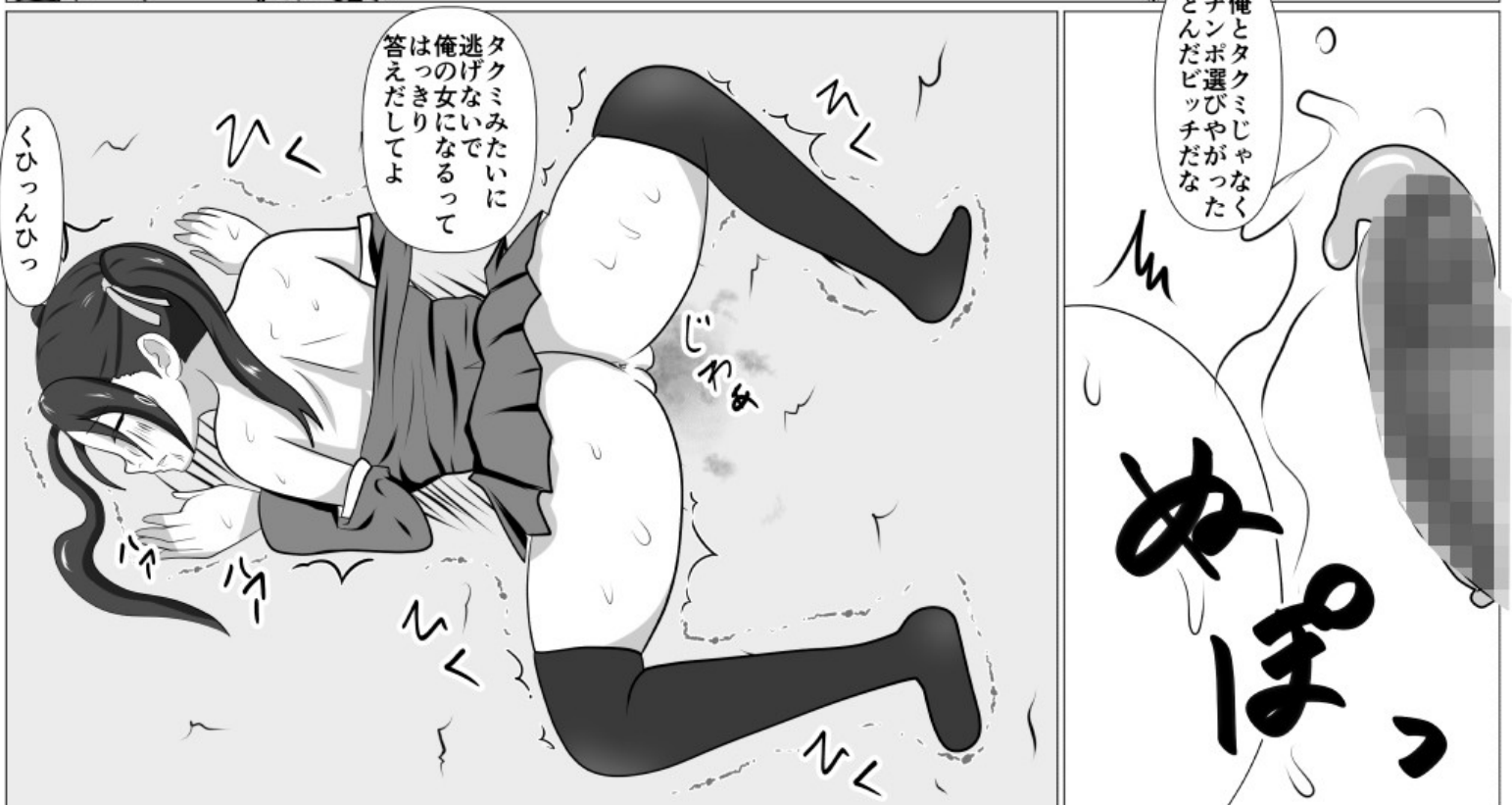
びくっ
びくっ
びくっ

俺とタクミじゃなく
チンポ選びやがった
とんだビッチだな

タクミみたいに
逃げないで
俺の女になるって
はつきり
答えだしてよ

くひんひん

ぬぽっ





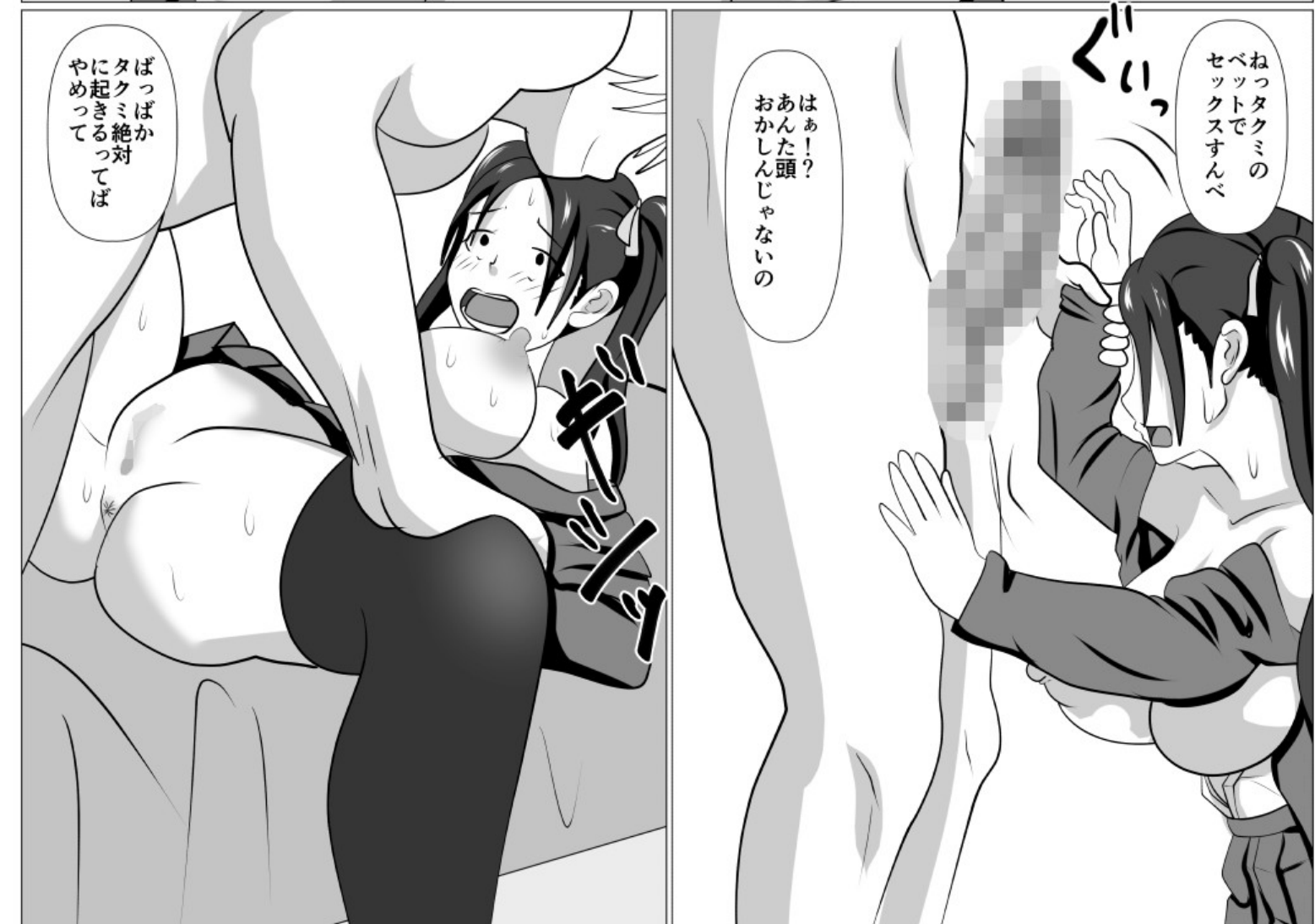
これみてチンポ好き
春香の愛の告白で
こんなになっちゃったよ

ばっバカじゃないの
汚いものなっつーの
みせるなっつーの

タマ

タマ

かま〜



ねっタクミの
セツクスすんべ

ぐいっ

はあ!?
あんた頭
おかしんじゃないの

ばっバカか
タクミ絶対
に起るつてば
やめ

ギョウ



わりゴムないわ
中だしな

ふにゃああ

ダメ入れない
でつてば
せめて
コンドーム
付けてよ



声我慢すれば
おきないって

むっ無理
気持ちよくて
声出ちゃう

ふあああん



だめ
生おちんちん
いやああ

本気セックス
ダメだつてば!

このレイプばか
ばかばか



春香
嫌がって
も強引に
股開く
よば
簡単

ちがうっ
私は
あんた
が無理
やりして



誰が
あなた
の女
なんか
に

ふん
ちゅ



それ
は俺
の女
じゃ
ない
から

パン
パン
パン

パン
パン

でも俺のチンポ
好きなんだろう？

かつ勘違いしないでよね
別にあんたが
好きなんじゃなくて
ペニスが好きなんだからね！

今俺の
彼女にならないと
そのペニスと
別れることになるよ

なつなに
バカな事
いってんのよっ

ズ
ズ
ズ
ズ
ズ
ズ

おれの
彼女になれって！

ひにゃああ

ズ
ズ
ズ
ズ
ズ
ズ

絶対にあんたの
彼女なんかにつ



にやるうううううう
うううううううう!!

と

びゅ
びゅ
びゅ

あっ…
びゅっびゅっ
悦んでペニス
が

始
ま

びゅ
びゅ

びゅ
びゅ
びゅ

ごめんね
タクミ
私……
こいつの
彼女になっちゃった

グッ
グッ

グッ
グッ



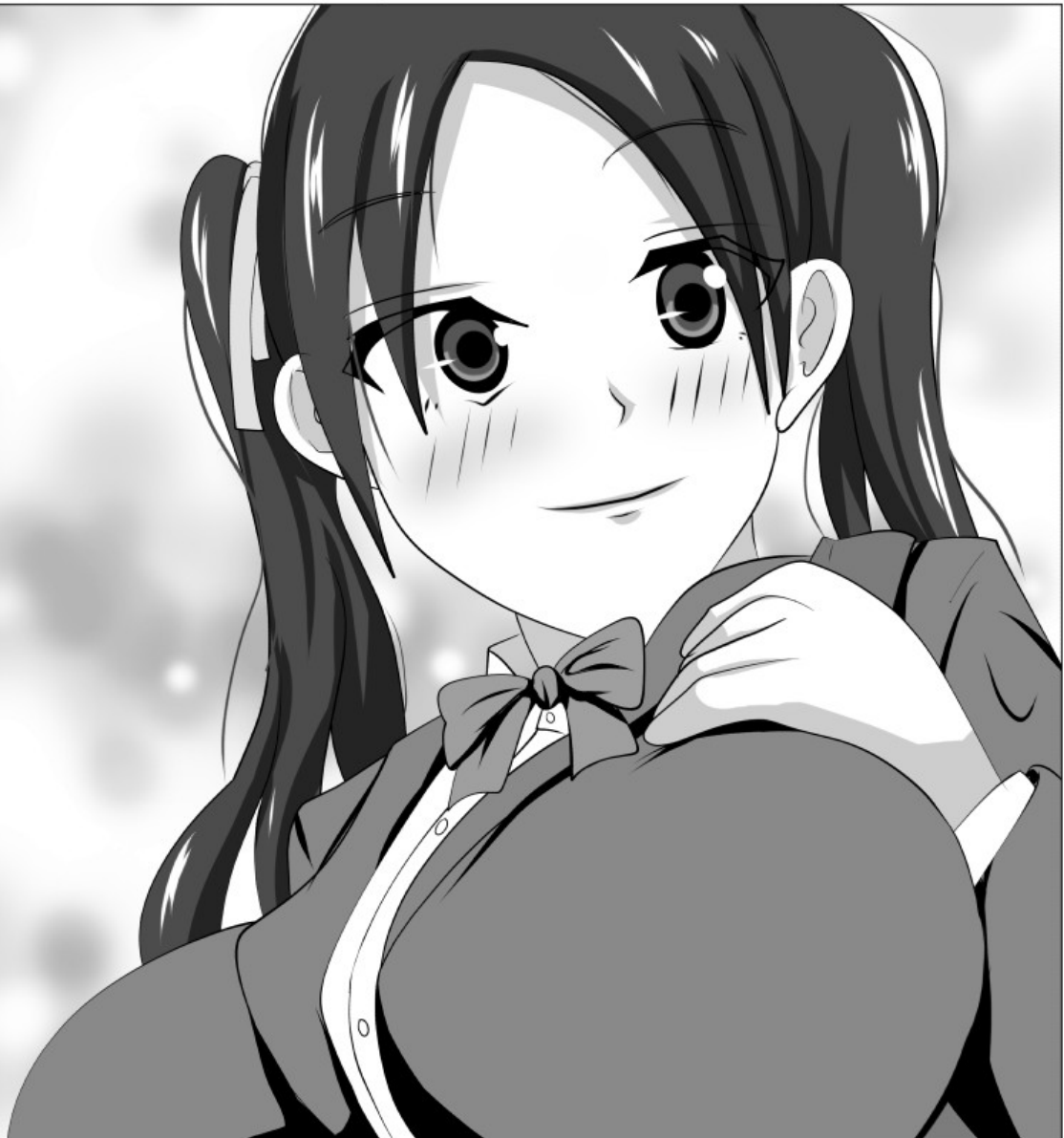
彼女になった記念で
セックス
パーティーの
準備してくるわ

バカなこと
言っけないで
さっさと
帰ってよ

タクミ本当は
起きてるんでしょ
あんな時でも
こんな時でも
何もしないんだね

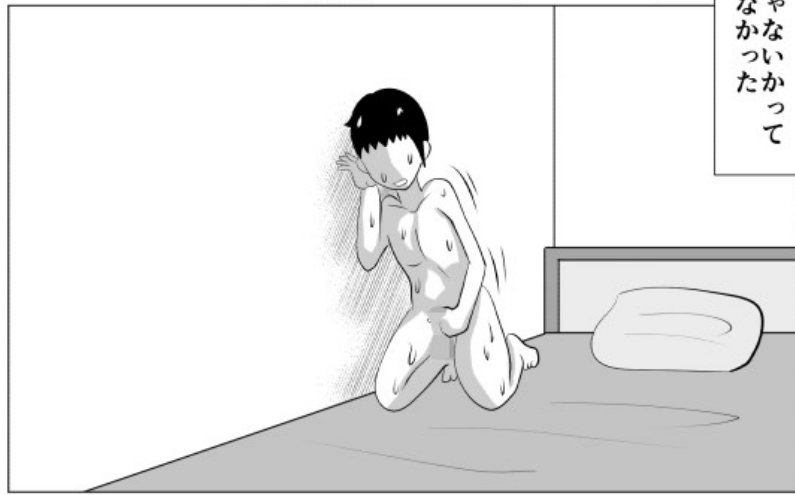


でも
そんなタクミが
好きだったよ
ありがとう
さようなら……






直美に告白したら
この関係が
終わるんじゃないかって
ずっと言えなかった




いつの間にか
彼女は
寝取られてしまった



優柔不断で
臆病者なせいで



あと一步の
勇気さえあれば
春香を守れたのに



もう二度と
春香は戻ってこない
後悔しても遅かった……

早朝は
春香は
あいつの肩あわせて
部屋から出てきた



彼女は
今までと変わらず
何事もなかったように
挨拶した

おはようタクミ
これから彼氏と
デートなんだ

ズネリ